

各労災病院の病院特性

参考資料2

病院名 ()内は開設年月 承認病床数 (H23.4.1現在)	政策的医療分野			地域医療分野													
	労災疾病等13分野医学 研究における位置付け		◎ 疾病センター アスベスト ロックセンター	勤 労 者 心 の 電 話 相 談	地域保健医療計画等における位置付け										援 地 域 病 院 支 院	がん 診療 連 携 拠 点 病 院	病 災 害 抛 棄 院 点
	センター 病 院	協力 病 院			4 疾病				5 事業								
がん			脳卒中	急性心 筋梗塞	糖尿病	救急	災害	へき地	周産期	小児							
北海道中央労災病院 (S30. 8) 312	○(じん肺)	○(振動障害) ○(アスベスト)	◎				○	○	○								
北海道中央労災病院 せき損センター (S30. 8) 157		○(せき損)															
釧路労災病院 (S35. 1) 500		○(振動障害)	○	○	○	○		○	○								○
青森労災病院 (S37. 2) 474		○(職場復帰リハ)			○	○	○	○	○		○			○			
東北労災病院 (S29. 1) 553	○(脳・心疾患)	○(物理的因子) ○(アスベスト)	◎	○	○	○	○	○	○	○				○	○	○	○
秋田労災病院 (S29. 1) 250		○(脳・心疾患)			○	○	○	○	○		○						
福島労災病院 (S30. 5) 406		○(両立支援(がん))		○	○				○	○					○	○	
鹿島労災病院 (S56. 5) 300		○(メンタル)	○			○			○	○							○

各労災病院の病院特性

病院名 ()内は開設年月 承認病床数 (H23.4.1現在)	政策的医療分野			地域医療分野													
	労災疾病等13分野医学 研究における位置付け		◎ 疾病センター アスベスト プロセッサ センター	勤 労 者 心 の 電 話 相 談	地域保健医療計画等における位置付け										援 地 域 病 医 療 院 支 院	が ん 診 療 連 携 拠 点 病 院	病 災 害 抛 院 点
	センター 病 院	協力 病 院			4 疾病				5 事業								
		がん	脳卒中	急性心 筋梗塞	糖尿病	救急	災害	へき地	周産期	小児							
千葉労災病院 (S40. 2) 400		○(せき損) ○(アスベスト) ○(両立支援(がん))	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
東京労災病院 (S24. 5) 400	○(両立支援(がん))	○(アスベスト)	○	○						○						○	
関東労災病院 (S32. 6) 610	○(筋・骨格系)	○(働く女性)	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○		○
横浜労災病院 (H3. 6) 650	○(メンタル)	○(筋・骨格系) ○(両立支援(がん))	◎	○	○	○	○	○	○	○	○				○	○	○
燕労災病院 (S54. 5) 300	○(職業性外傷)				○	○	○	○	○	○	○				○		
新潟労災病院 (S33. 6) 360		○(職業性外傷)	○		○	○	○	○	○	○	○				○	○	
富山労災病院 (S33. 5) 300		○(じん肺) ○(アスベスト)	○	○	○	○	○	○	○	○	○					○	
浜松労災病院 (S42. 4) 312		○(アスベスト)	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○		

各労災病院の病院特性

病院名 ()内は開設年月 承認病床数 (H23.4.1現在)	政策的医療分野				地域医療分野												
	労災疾病等13分野医学 研究における位置付け		◎ 疾患センター アスベスト ブロックセン ター	勤 労 者 心 の 電 話 相 談	地域保健医療計画等における位置付け										援 地 域 病 院 支 院	がん 診 療 連 携 拠 点 病 院	災 害 拠 点 病 院
	センター 病 院	協 力 病 院			4疾病				5事業								
					がん	脳卒中	急性心 筋梗塞	糖尿病	救急	災害	へき地	周産期	小児				
中部労災病院 (S30. 5) 621	○(せき損) ○(両立支援(糖尿病)) ○(働く女性)	○(メンタル) ○(職場復帰リハ)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○
旭労災病院 (S35. 6) 250		○(じん肺) ○(アスベスト)	◎		○		○	○	○				○				
大阪労災病院 (S37. 3) 678	○(感覚器障害)	○(職場復帰リハ) ○(両立支援(がん))		○	○	○	○	○	○	○		○	○			○	
関西労災病院 (S28. 1) 642	○(産業中毒)	○(両立支援(がん))	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○		
神戸労災病院 (S39. 7) 360		○(じん肺) ○(アスベスト)	◎	○			○	○	○								
和歌山労災病院 (S41. 6) 303	○(働く女性)		○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
山陰労災病院 (S38. 6) 383	○(振動障害)		○	○	○	○	○	○	○		○				○		
岡山労災病院 (S30. 5) 363	○(アスベスト)	○(じん肺) ○(メンタル) ○(両立支援(がん))	◎	○		○		○	○	○					○		

各労災病院の病院特性

病院名 ()内は開設年月 承認病床数 (H23.4.1現在)	政策的医療分野				地域医療分野												
	労災疾病等13分野医学 研究における位置付け		◎ 疾患センター ブロックセン ター	ア ス ベ ス ト	勤 労 者 心 の 電 話 相 談	地域保健医療計画等における位置付け								援 地 域 病 医 療 院 支 院	がん 診 療 連 携 拠 点 病 院	病 災 害 拠 点 院	
	センター 病 院	協力 病 院				4 疾病				5 事業							
					がん	脳卒中	急性心 筋梗塞	糖尿病	救急	災害	へき地	周産期	小児				
中国労災病院 (S30. 5) 410		○(職場復帰ハ) ○(両立支援(がん))	○		○	○	○		○	○	○	○	○	○			○
山口労災病院 (S30. 5) 313		○(職場復帰ハ)	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○			○
香川労災病院 (S31. 5) 394	○(メンタル)		○		○	○	○	○	○	○	○				○	○	
愛媛労災病院 (S31. 6) 306	○(働く女性)	○(振動障害)	○			○			○			○					
九州労災病院 (S24. 2) 535	○(職場復帰ハ) ○(物理的因子)	○(振動障害)	○		○	○	○	○	○						○		
九州労災病院 門司メディカルセンター (S30. 8) 230		○(職場復帰ハ)			○	○	○	○	○								
長崎労災病院 (S32. 5) 350		○(筋・骨格系) ○(アスベスト)	◎			○	○		○	○							
熊本労災病院 (S29. 2) 410		○(振動障害)	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
			25		19	24	27	25	25	31	17	5	11	13	19	11	8

(注)協力病院は分担研究者及び共同研究者を有する病院を計上している。

吉備高原医療リハビリテーションセンターと 総合せき損センターの特性

病 院 名 ()内は開設年月 承認病床数 (H23.4.1現在)	政策的医療分野				病床数			1日平均患者数 (平成21年度)					平 均 在 院 日 数	特 殊 疾 患 入 院 施 設 管 理 加 算 (病 床 数)	リ ハ ビ リ 件 数	医 用 工 学 研 究 部 の 設 置	地域医療分野														
	労災疾病等13分野 医学研究における 位置付け	◎アスベスト プロットクセ ンター	勤労者心の 電話相談	社 会 復 帰 率	23年4月1日 現在	一 般	亜 急 性 期	障 害	入 院 ① (人)	外 来		② の 内 労 災 比 率					55.0日 (20.7日)	100	63,047	○	地域保健医療計画等 における位置付け					地 域 医 療 支 援 病 院	が ん 診 療 連 携 拠 点 病 院	災 害 拠 点 病 院			
										センター 病院	協 力 病 院										4疾病 が脳卒 中	急 性 心 筋 梗 塞	糖 尿 病	救 災 急 救	災 害 地 区				週 産 期 児	小 児	小 児
吉備高原医療 リハビリテーションセンター (S62.5) 150	○ (せき損)	○ (職場復帰リハ)	84.8% (H21年 度)	35 床	15 床	100 床	129.6	17.4	13.4%	167.0	8.9	5.3%	55.0日 (20.7日)	100	63,047	○	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
総合せき損センター (S54.5) 150	○ (せき損)	○ (職場復帰リハ)	80.7% (H21年 度)	50 床	-	100 床	146.0	12.6	8.6%	178.1	15.0	8.4%	54.6日 (31.7日)	100	71,810	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

【一般（一般病棟入院基本料）】医療リハ、せき損ともに13：1入院基本料を算定。

【亜急性期（亜急性期入院医療管理料）】急性期を過ぎた患者が入院している病棟で、退院後自宅へ戻る（転院しない）患者比率が6割以上を要件とする。

【障害期（障害者施設等入院基本料）】重度の意識障害や難病患者を7割以上入院していることを要件とする。

【特殊疾患入院施設管理加算】重度の障害者を主に入院させている病院、有床診療所等で、特定された疾患患者（脊髄損傷等の重度障害者等）を入院させた場合に算定する。

【平均在院日数】上段は、各施設全体の平均在院日数。下段()については、社会保険届出基準に基づく(亜急性期及び障害者病棟を除く)。

【社会復帰率】 社会復帰率 = (自宅復帰+職場復帰・復学) / 退院全体